

はまだより

パナソニック松愛会
横浜東支部／横浜西支部

2018年6・7月号 No.119
ホームページ <http://www.shoai.ne.jp/yokohama/>

発行人 野口 彰
編集人 小野喜一

「年次支部総会」へのご参加ありがとうございました

横浜東・西支部の2018年度年次支部総会が、5月26日(土)にパナソニック(株)佐江戸事業所南厚生棟で開催されました。200名近くの会員が参加して活動計画や予算など議案の審議を行い、満場一致で可決されました。(内容は同封の「議案書」をご参照ください) アトラクションでは、フェリス女学院大学ベリーダンス部「JAMIL」の皆さんがステージで華麗な舞を披露し、その感動も冷めやらずに、続く懇親会は笑顔に包まれ、大いに盛り上がりました。なお参加者などは次号にてお知らせします。また当日の写真は支部のホームページをご覧ください。

よろしくをお願いします! 新しい支部役員の皆さん

東支部・支部役員

榎 一郎



松下通信(カーエレクトロニクス)で技術を担当していました。このたび縁あって松愛会のお手伝いをするようになりました。今は松愛会テニス部で汗を流していますが、これからは皆様のお役に立てるように汗を流してがんばります。

東支部・支部役員

岡田 正



松下通信、PSS社そして本社と主として技術を担当しておりました。退職後7年、好きなことをやってきましたが、縁あって松愛会の役員を引き受けることになりました。人と人とのつながりを大事に皆様のお役に立てるようがんばります。

西支部・支部役員

樋口 定



松下通信(電子計測)、PMC社で設計開発を担当し定年退職。細分化された縦組織の経験はありますが、例えば労働組合のように横に広がる組織の経験は薄いので、お役に立てるか心配です。皆様への恩返しの機会としてがんばります。

西支部・支部役員

木村 嘉秀



松下通信(自動車機器)出身です。主に製造系業務を担当していました。58歳でPBS(パナソニックビジネスサービス)に転籍し65歳で定年退職しました。今後は支部役員として少しでも皆様のお役に立てるようがんばります。

お疲れさまでした! 退任した支部役員の皆さん

それぞれ大役を果たし、今回の総会で退任した役員の皆さん。

(写真左から) 本間光一さん(地区委員2年)、都築 努さん(地区委員1年)、伊藤博敏さん(地区委員3年)、入鹿健策さん(地区委員6年)の安堵の笑顔です。



4月24日(火)、34名が参加して、春の社会見学会が実施されました。今回は文部科学省が所管する「国立研究開発法人・海洋研究開発機構」(JAMSTEC)横須賀本部と麒麟ビール横浜工場。JAMSTECは深海の構造や資源、生物の生態等を調査し、地球と生命の研究を行っています。深海は暗黒で、非常に強い水圧がかかる謎に満ちた世界。そこにJAMSTECは日本の最先端技術で挑みます。有人潜水調査船「しんかい6500」は6500メートルという深度の水圧にも耐え、海底の鉱物や未知の生物の採集に威力を発揮します。

参加者は深海生物の標本を観察したり、「しんかい6500」船内の模型に入って、海底探査を疑似体験するなど、大変貴重な機会だったと興奮冷めやらぬ様子でした。麒麟ビール横浜工場では昼食の後、同社自慢のビール「一番搾り」の製造工程を、原料の実物やバーチャルリアリティなどによって体験し、その後は3銘柄のビールが試飲できるコーナーで、ビール談義に花を咲かせていました。



当日母港のJAMSTECに戻っていた深海潜水調査船の支援母船「よこすか」の前で



緑が美しい麒麟ビール横浜工場で全員集合

「ぜひ！活動に参加したい」との感想も 「新会員歓迎・懇談会」の報告

4月22日(日)、新会員歓迎・懇談会を、パナソニック(株)佐江戸事業所南厚生棟にて開催しました。新会員の参加者は19名。昨年10月1日の規約改定による入会資格条件緩和後、初めての懇談会で、3名の女性会員の参加もありました。第一部では支部役員から松愛会の概要・活動内容(主要行事・健康づくり活動・クラブ活動等)について紹介。第二部の昼食懇談では自己紹介・近況報告など和やかな雰囲気が進み、参加の皆さんからは、松愛会の活動が良く分かったので、これを機会にぜひ行事にも参加していきたいとの感想をいただきました。

(村松 克芳記)



両支部長との記念撮影(左)と懇談風景

「真向法(まっこうほう)」を楽しく学ぶ 「手軽にできる健康体操教室」の報告

3月10日(土)、横浜市の菊名地区センターとの協賛による「体操教室」を開催しました。今回は昨年好評だった「真向法(まっこうほう)」を中心に、全身のストレッチ、筋肉のほぐし方について学びました。指導は「真向法協会」の北村民雄先生(松愛会会員・横浜東支部)と、アシスタント4名の方々によりきめ細かく行われました。地域の方々も合せて総勢38名が笑顔いっぱい、軽く心地よい汗を流しました。若い頃の身体の柔軟さが失われつつあることを思い知らされ、常日頃の運動の継続がいかに大切かを改めて教えられた時間でした。終了後、自宅でも体操を続けられるようにと、「真向法体操」の冊子をお渡ししました。なお真向法は、ビジネスマンだった長井津(ながいわたる)氏が、大病を克服した自分の経験から、約80年前に創案した健康法で、礼拝の姿勢が基になっているそうです。

当日の
アルバム
から



熱心に指導する
北村民雄先生



(上) 配布した真向法体操の冊子
(左) 心地よい汗を流し、心身ともにリフレッシュした後、地域の方々と一緒に記念撮影

下記の場合、ご連絡は迅速にお願いします

■ 情報連絡ルート

本人



地区委員

(届作成)



支部名簿管理

(同時に)

事務局

- ・ 弔事：本人および配偶者
- ・ 入院：10日以上(事後でも可)
- ・ 住所変更(居住表示変更も)
- ・ 電話番号変更
- ・ メールアドレス登録・変更



お住まい区域の
地区委員
(支部役員)
へご連絡を

ただしメールアドレス変更については、地区委員へ連絡するとともに本部ホームページ→会員専用ページ内の「会員情報変更」をクリックし、「個人認証設定」からメールアドレスを変更してください。

「毎日俳壇賞」の榮譽に輝く

本間 清さん 81歳(大和市)

俳句が最近ブームです。人気テレビ番組の影響もあるようですが、五・七・五のわずか17文字で四季折々の、自然の美や人の心情を表現する俳句は、日本が世界に誇るべき芸術でしょう。新聞各紙にも俳句欄がありますが、毎日新聞で2017年の全投句の中から、選者が選ぶ最優秀作品「毎日俳壇賞」に選ばれたのが本間 清さん。その句は「鰯引く沖なる島を引くごとく」。選者の俳人・鷹羽狩行(たかはしゅぎょう)氏は、2月12日の受賞発表記事で、「臨場感が生まれ、スケールの大きな句。しらべの良さも見逃せない」と絶賛しています。

本間さんは前年にもNHKで飯田龍太賞・選者賞を受賞し、「飾られて言はるるままの祭馬(まつりうま)」等15句が高い評価を得ました。本間さんが俳句を始めたのは定年2年前の平成6年。鷹羽氏の結社(俳句の集まり)「狩」に入会後、多作を心がけて、今では月800から1000もの句を作り、「毎日俳壇」入選の実績は94句。平成17年には「狩」同人、俳人協会会員にもなりました。初の句集『南林間』発刊が平成23年です。本間さんの俳句についてのモットーは「たくさん作る、楽しく作る、気取りを捨てる」ことだそうです。「毎日俳壇」入選の累計もまもなく100句。次の句集も構想中とのこと。現在は俳句部で会員の指導もされ、「俳句が私の健康の秘訣です」とますますお元気です。

(レポーター: 広報委員 小野喜一)



毎日俳壇賞(右賞状)とNHK飯田龍太賞・選者賞(同左)や、平成18年の村上鬼城(むらかみきじょう)賞などの受賞状を前にする本間さん。書籍右端が句集『南林間』

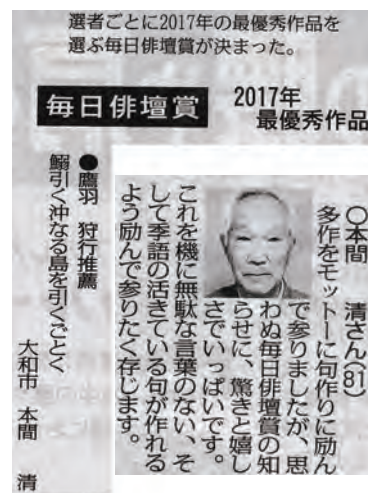


左は港の見える丘公園での俳句部員(4月20日)から2人目が本間さん

あなたも俳句を
作りませんか。

俳句部会員
募集中

連絡先: 増田進夫
(042-810-7107)



2月12日の毎日新聞の受賞発表の記事と、本間さんの受賞の言葉

文化・保健クラブ「お世話役懇談会」開催のお知らせ

文化・保健クラブ「お世話役懇談会」を開催します。新年度を迎え、日頃の活動を報告いただくとともに、昼食懇談で「親睦の輪」を広げたいと思います。詳細は別途郵送にてご案内しますので、参加対象の方はご予定ください。

- ◆ 日 時 : 6月18日(月) 午前10時～午後1時
- ◆ 会 場 : パナソニック(株) 佐江戸事業所北厚生棟(N1棟) N101会議室
- ◆ 内 容 : 2017年活動結果と2018年活動計画を発表いただきます。

ぶらり会

～今後の予定の詳細については「ぶらり会」で検索してください～

- 第410回 「金沢八景の景勝地から八景島の観アジサイ」
6月9日(土) 京浜急行線 金沢八景駅 改札前 午前10時集合
- 第411回 「境川を歩く①相原駅から町田駅まで」
6月21日(木) J R横浜線 相原駅 改札前 午前10時集合
- 第412回 「深緑の多摩御陵周辺ウォーク」
7月14日(土) J R横浜線 八王子みなみ野駅 改札前 午前10時集合
- 第413回 「松の川緑道と古刹めぐり」
7月26日(木) 横浜市営地下鉄グリーンライン線 高田駅 改札前 午前10時集合

- * いずれも雨天の場合は中止です。
- * 参加希望の方
当日、指定場所・時間までに集合。
- * 参加費200円。昼食、飲物、雨具等は各自で用意ください。
- (世話役) 村田秀夫さん 045-821-0465
高木達雄さん 045-933-0495